

# 当社概況と事業の紹介

知恵をビジネスにする技術・情報企業



長瀬産業株式会社

(証券コード:8012)

2006年3月4日

## ◆ 目 次 ◆

- \* 会社概要
- \* 中期経営計画「WIT21」の回顧と  
次期中期経営計画「WIT2008」へ向けて
- \* コーポレートガバナンス
- \* 株価指標

### 【参考資料】

当中間期(2005年9月期)の決算概況・通期の業績見通し

会社概要

当社の業界での位置づけ

総合商社

三菱商事  
三井物産  
住友商事  
丸 紅  
伊藤忠商事  
双 日

専門商社

豊田通商  
岩谷産業  
住金物産  
蝶 理  
阪和興業  
神鋼商事

化学メーカー

三菱化学  
三井化学  
住友化学  
宇部興産  
旭化成  
昭和電工  
東ソー

化学品に特化

「ものづくり」だけではない  
商社ならではのトータル  
ソリューションを提供

化学品専門商社  
(『会社四季報』より)

長瀬産業

稲畑産業 明和産業 ソーダニッカ

## 会社プロフィール

商号	長瀬産業株式会社 NAGASE & CO., LTD.
創業	天保3年(1832年)6月18日
設立	大正6年(1917年)12月9日
資本金	96億円
従業員	連結 3,203名、単体 811名 (平成17年3月末現在)
主な事業内容	化学品、合成樹脂、電子材料、化粧品、健康食品等の輸出・輸入及び国内販売
グループ会社	103社 (国内59社、海外44社) (国内) 東京、大阪、名古屋、神戸 他 (海外) ニューヨーク、シンガポール、上海、香港、インド、ベトナム 他



## 当社のビジネスの変遷



このマークは、ゼネラル・エレクトリック・カンパニーの登録商標です。

imagination at work

創業(1832年)

現在(2006年)

### 染料事業

1900年  
スイス・チバ社の合成染料の輸入開始

1968年 GE(ゼネラルエレクトリック社)との取引開始  
1971年 エンジニアリングプラスチックの国内生産開始

### 化粧品、合成樹脂事業

1923年 イーストマンコダック社との取引開始  
1930年 ユニオンカーバイド社と販売代理店契約締結

1980年代～ 海外拠点の拡充

### エレクトロニクス、ヘルスケア事業

1967年 化粧品の訪問販売開始  
1970年 エポキシ樹脂の国内生産開始  
2004年 電子材料加工事業開始

ナガセ主導型ビジネスの創造・推進

Ciba

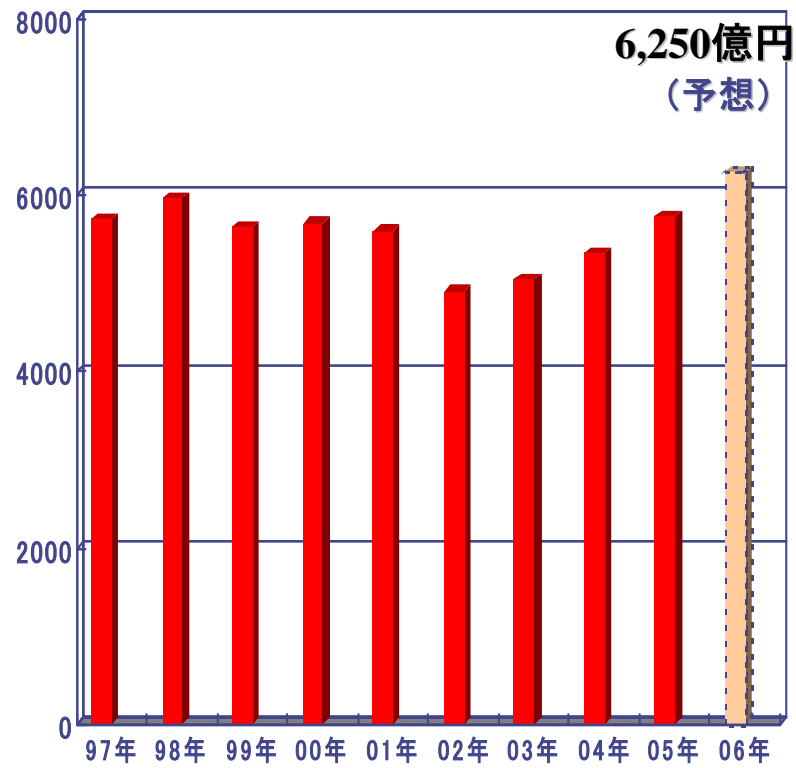
このマークは、チバ スペシャルティ ケミカルズ  
ホールディング インコーポレイテッドの登録  
商標です。



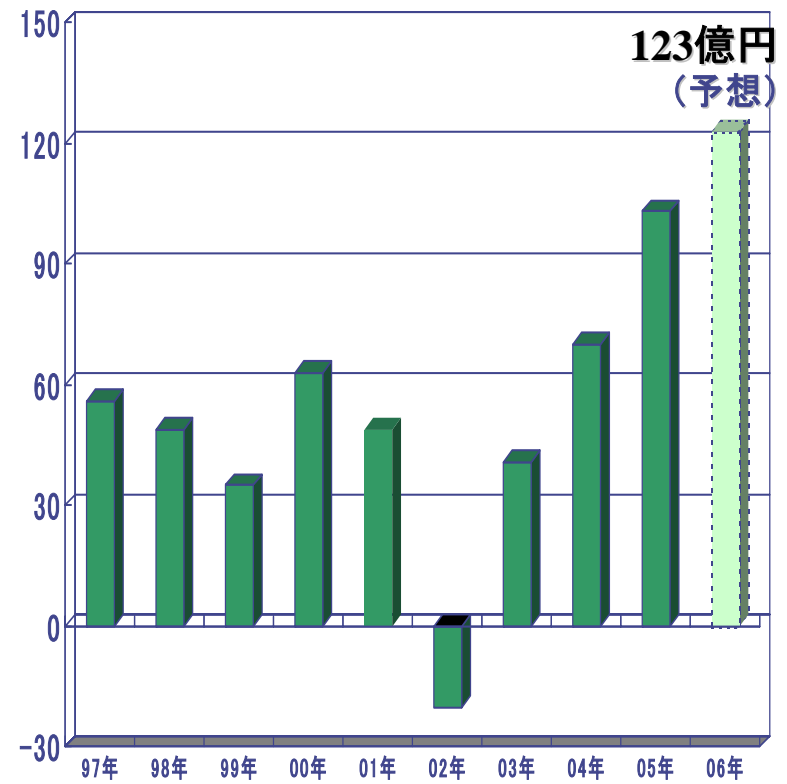
このマークは、イーストマン・コダック・カンパニーの登録商標  
です。

## 売上高・当期純利益の推移(連結)

### 売上高

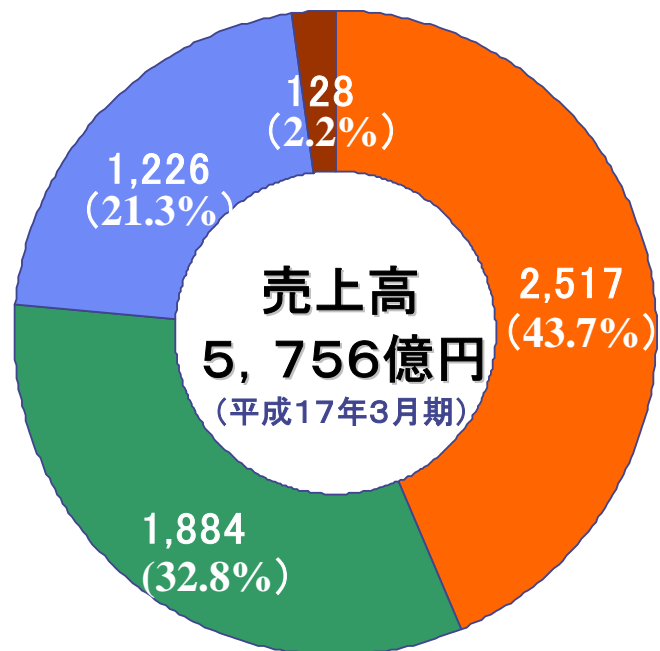


### 当期純利益

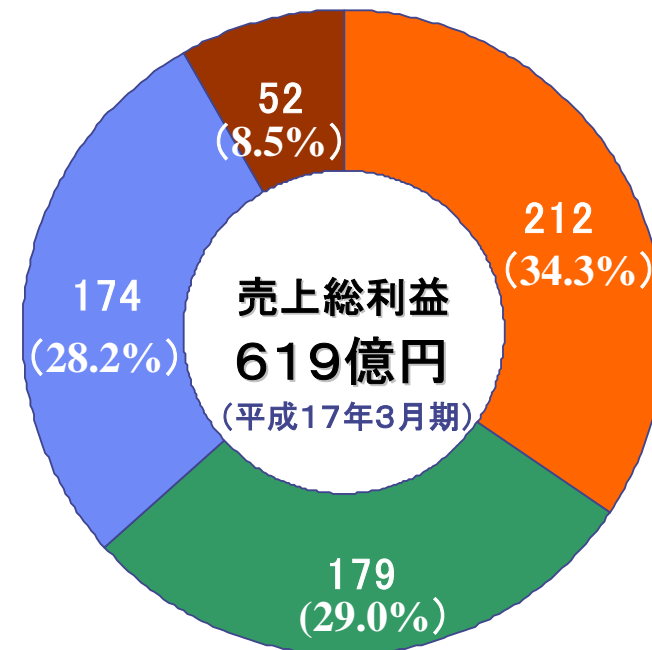


## 売上高・売上総利益(連結)

## ＜セグメント別売上高＞



## ＜セグメント別売上総利益＞



- 化成品
- 合成樹脂
- 電子
- ヘルスケア・他



## 化成品事業

### 業 界

### 取扱商品・サービス

- 繊維加工業界(衣料・車両内装向け等) ..... 染料、繊維加工材料
- 合成樹脂業界(各種プラスチック製品向け等) .. 合成樹脂原料、ウレタン原料、添加剤
- 塗料業界(自動車・建材用塗料、印刷用インキ向け等) ... 塗料・インキ用原料
- 日用品(洗剤・芳香剤向け等) ..... 洗剤用原料・トイレタリー用原料
- 医薬品・農薬業界 ..... 医薬・農薬原料、中間体
- 電気・電子機器業界 ..... プラズマディスプレイ用顔料、複写機用トナー、色素
- 食品業界(加工食品、栄養ドリンク向け等) ... 酵素、醗酵生産物、食品・飼料添加物



### 主要取引先

日本ペイント、大日本インキ化学工業、三菱化学、  
チバ・スペシャリティ・ケミカルズ、ダイセル化学、塩野義製薬



## 合成樹脂事業

### 業 界

### 取扱商品・サービス

- 自動車業界 ..... 内装材、バンパー、ヘッドライトカバー用原料
- 家電・事務機器業界(パソコン・CDROM向け等) ... 筐体用原料、DVD、CD用原料
- 住設、建築業界(住宅用建築資材向け等) ... 樹脂原料、製品、住設機器、施工サービス
- 包装資材業界(食品包装向け等) ..... 包装フィルム用、ペットボトル用原料

### 主要取引先

住友化学、デンソー、河西工業、フクビ化学工業、積水化学工業、旭化成ケミカルズ、GE(ゼネラルエレクトリック)、イーストマンケミカル

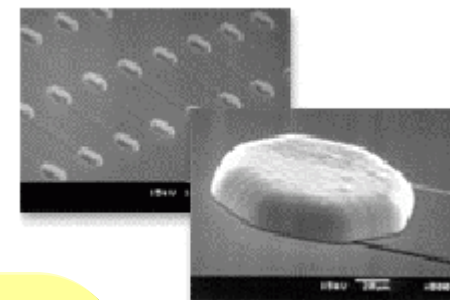


## 電子事業

### 業 界

### 取扱商品・サービス

半導体業界	.....	自社グループオリジナル半導体・液晶製造用装置、薬液、システム、エポキシ樹脂
ディスプレイ業界(液晶・プラズマ向け等)	..	ディスプレイ用光学フィルム、材料加工、表面欠陥検査装置
電子部品業界	.....	フッ素樹脂関連製品、精密研磨関連資材
通信業界	.....	携帯電話基地局向けパワーアンプ、通信用IC



### 主要取引先

シャープ、カシオ、東芝松下ディスプレイテクノロジー、富士通、ダイキン工業、住友ベークライト、日本化薬、セイコーエプソン



ヘルスケア・他事業

業 界

取扱商品・サービス

化粧品、健康食品業界 ..... 化粧品、健康食品

主要取引先

一般消費者



*Nagase Beauty Care*



## 主な国内グループ会社

日本国内 計59社

	社名	事業内容	所在地	資本金	売上高
製造	ナガセケムテックス(株)	エポキシ樹脂、酵素製剤、化学工業製品の製造	大阪市	24億円	210億円
	東拓工業(株)	合成樹脂製品の製造、販売	大阪市	2億円	73億円
	ナガセ医薬品(株)	医薬品の製造	兵庫県伊丹市	4億円	27億円
加工	寿化成工業(株)	合成樹脂製品の成形、加工および販売	栃木県鹿沼市	2千万円	22億円
	セツナン化成(株)	合成樹脂の着色加工、販売	大阪府東大阪市	1億円	58億円
サービス	ナガセシエムエステクノロジー(株)	CMS装置の開発、設計、製造、販売および保守	神奈川県横浜市	1億円	28億円
	ナガセ電子機器サービス(株)	低温真空機器等の製造、販売および保守	大阪市	4千万円	27億円
	ナガセ物流(株)	倉庫業および運送業	兵庫県尼崎市	4億円	28億円
販売会社	ナガセプラスチック(株)	合成樹脂原料および製品の販売	大阪市	9千万円	118億円
	報映産業(株)	映画材料、磁気製品および情報映像機材等の販売	東京都中央区	2億円	133億円

## 主な海外グループ会社(アジア)

アジア 計36社



	社名	事業内容	所在地	資本金	売上高
販売	上海長瀬貿易有限公司	国際貿易および貿易コンサルティング	中国・上海	1,656千元	76億円
	長瀬(香港)有限公司	輸出入、仲介貿易、市場開発、情報収集	中国・香港	3,120千HK\$	326億円
	Nagase Singapore (Pte) Ltd.	輸出入、仲介貿易、市場開発、情報収集	シンガポール	1,738千US\$	297億円
製造	長瀬精細化工(無錫)有限公司	接着剤・電子用ハイテク化学品の製造販売・技術サービス	中国・無錫	28,970千元	4億円
サービス	長瀬国際電子有限公司	日本国外における電子関連生産事業の管理・運営	中国・香港	10,000千HK\$	14億円

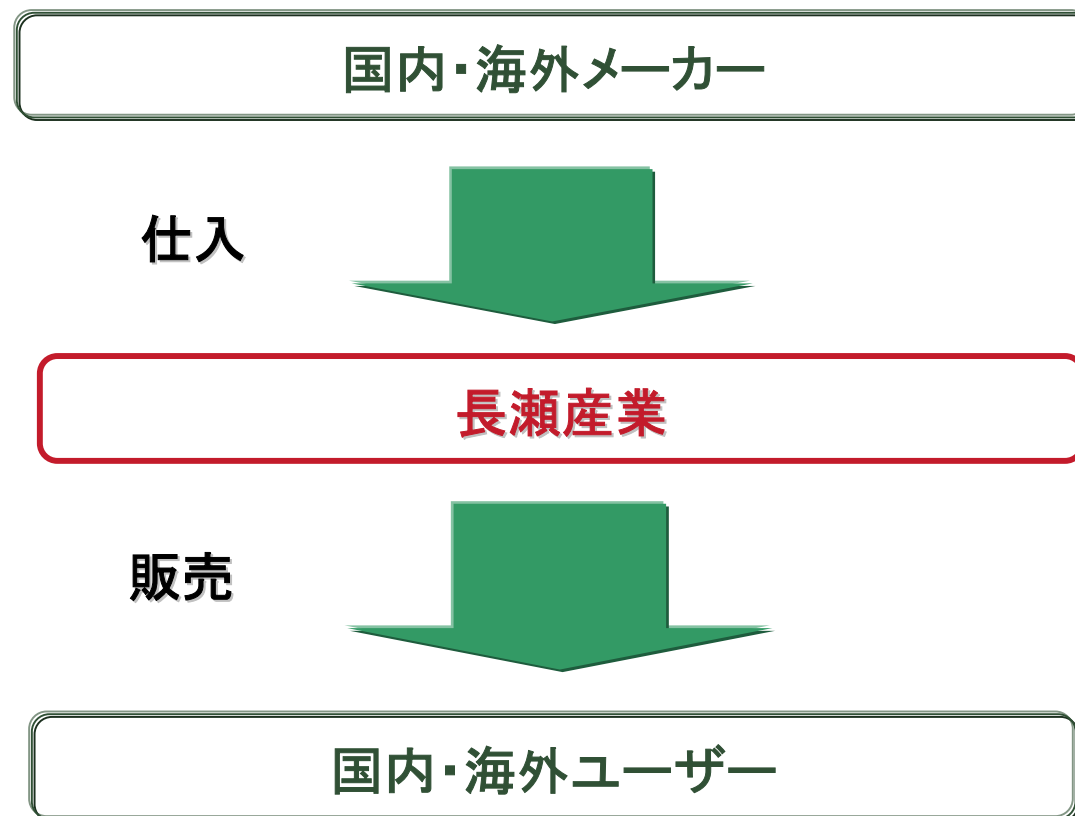
## 主な海外グループ会社(欧米)

欧米 計8社



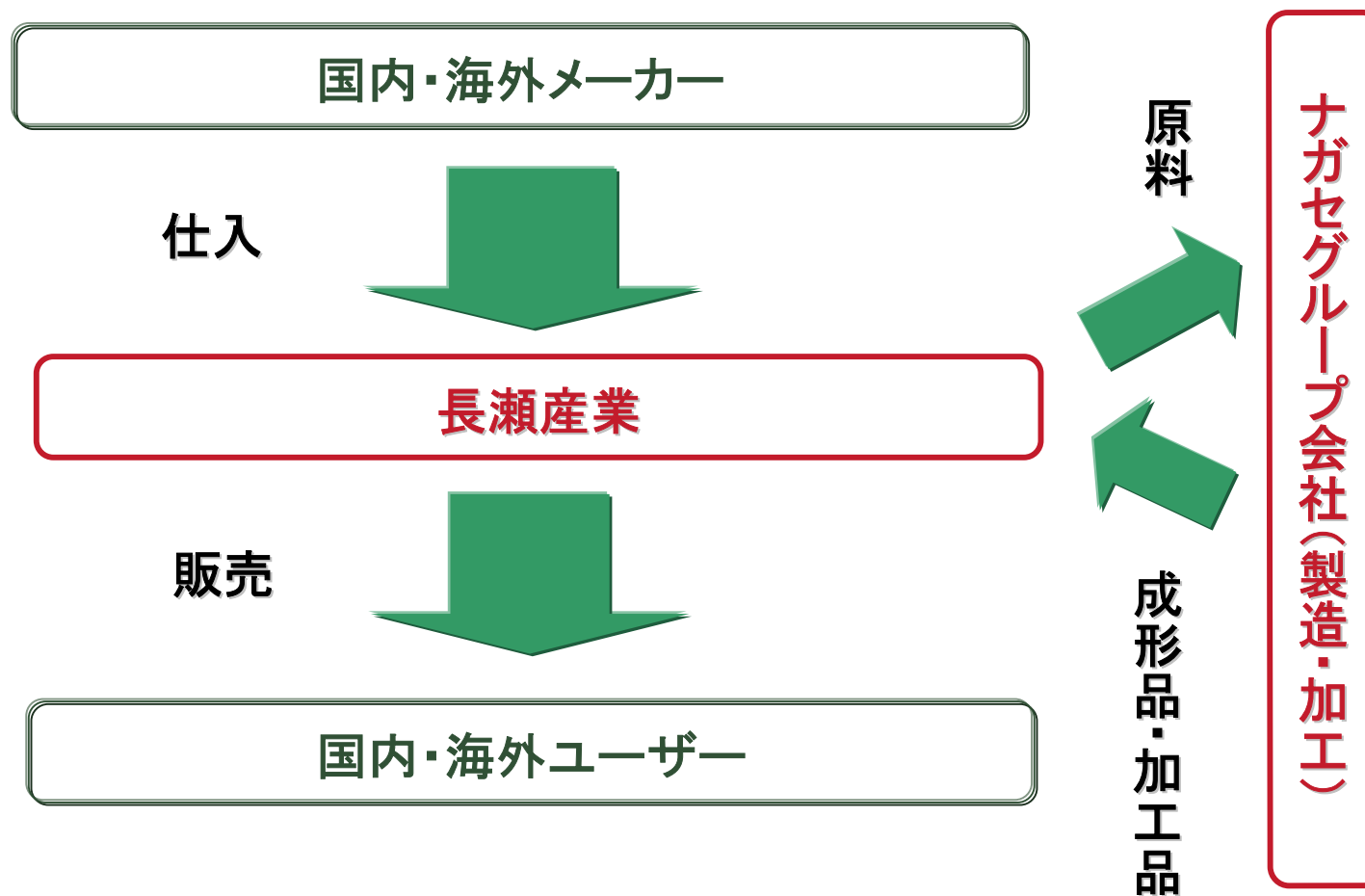
	社名	事業内容	所在地	資本金	売上高
販売	Nagase America Corp.	化成品、電子材料の輸出・輸入および販売	アメリカ	3,500千US\$	184億円
	Nagase (Europe) GmbH	輸出入、仲介貿易、市場開発、情報収集	ドイツ	700千ユーロ	111億円
	Design and Die USA Inc.	自動車部品の合成樹脂製品の設計および金型販売	アメリカ	200千US\$	7千万円
製造	Canada Mold Technology Inc.	金型製造、販売およびメンテナンス	カナダ	5,000千C\$	9億円
	Sofix Corp.	カラーフォーマー製造販売	アメリカ	20,000千US\$	20億円

## 従来型商社のビジネスモデル(輸出・輸入・仲介機能)

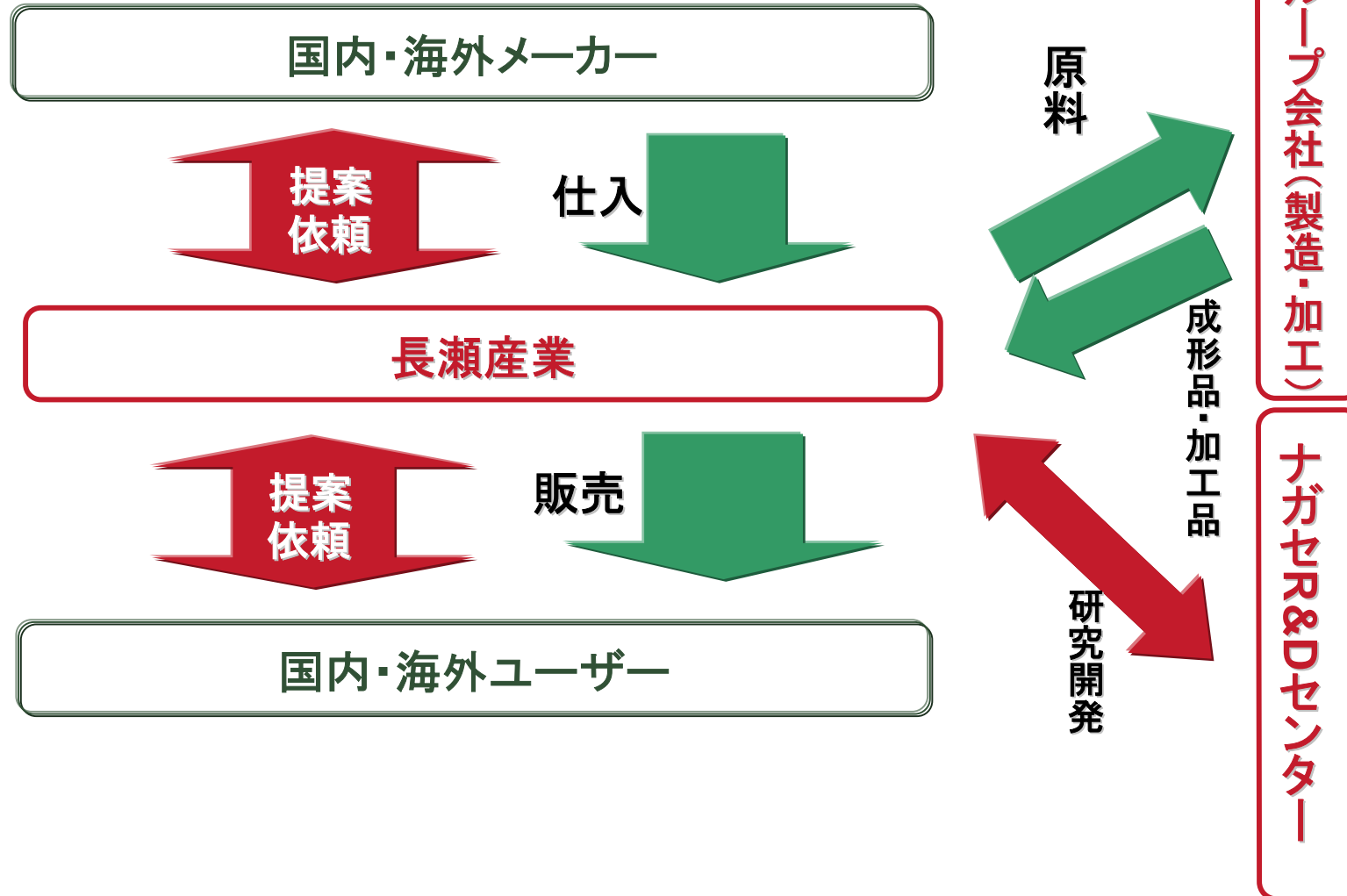




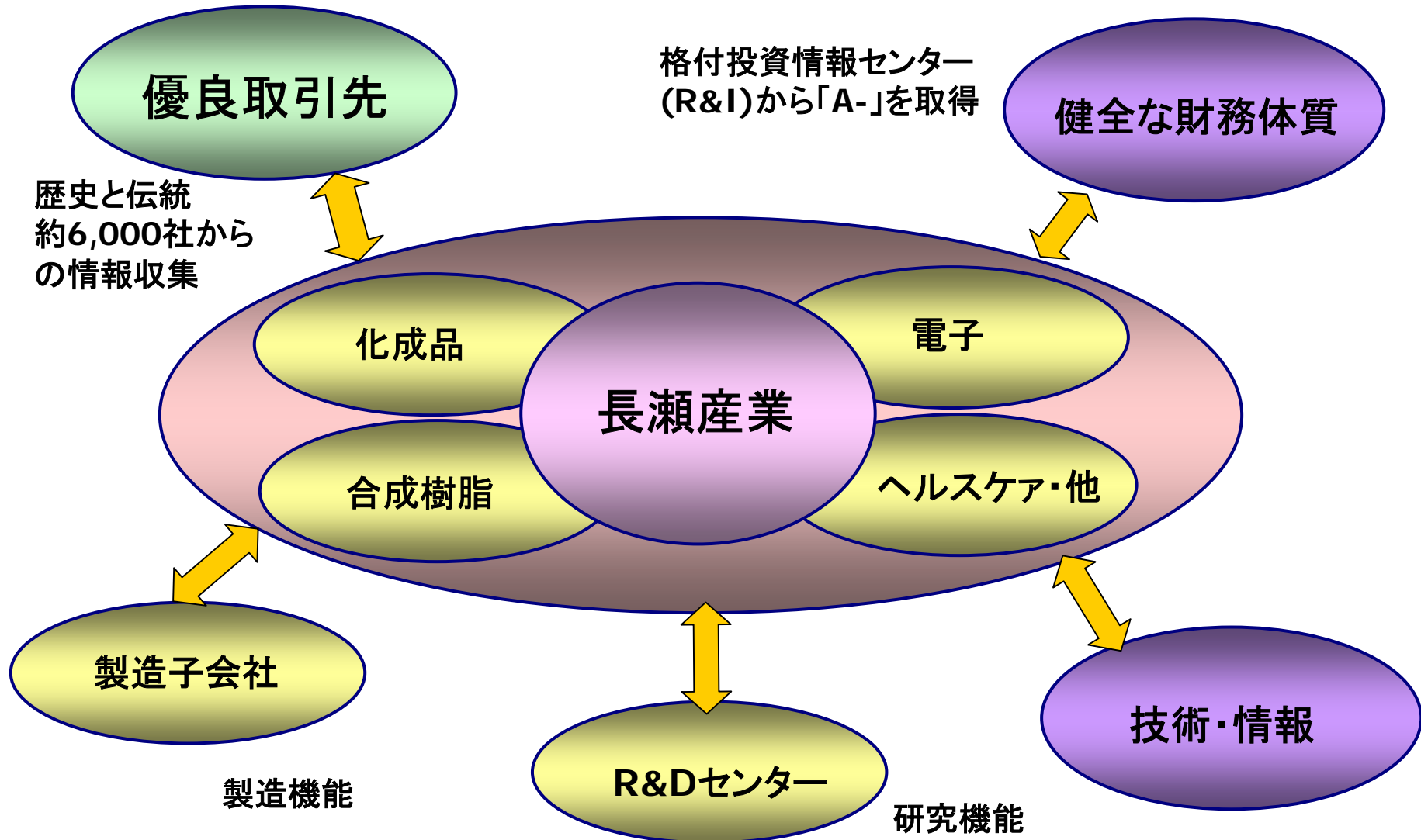
## 当社のビジネスモデル(製造・加工機能)



当社のビジネスモデル(提案・研究開発機能)



ビジネス創造における当社の強み

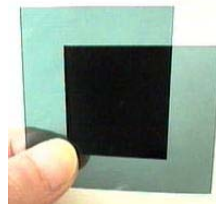


川上から川下へのバリューチェーン

川下



DVD関連製品、  
携帯音楽プレーヤー

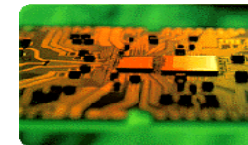


化粧品、健康食品

液晶モジュール、  
光学フィルム



パソコン・プリンター用樹脂、  
フィルム・シート用樹脂



合成樹脂用原料・添加剤、  
塗料・インキ用原料、DVD用色素



川上

化成品

合成樹脂

電子

ヘルスケア・他

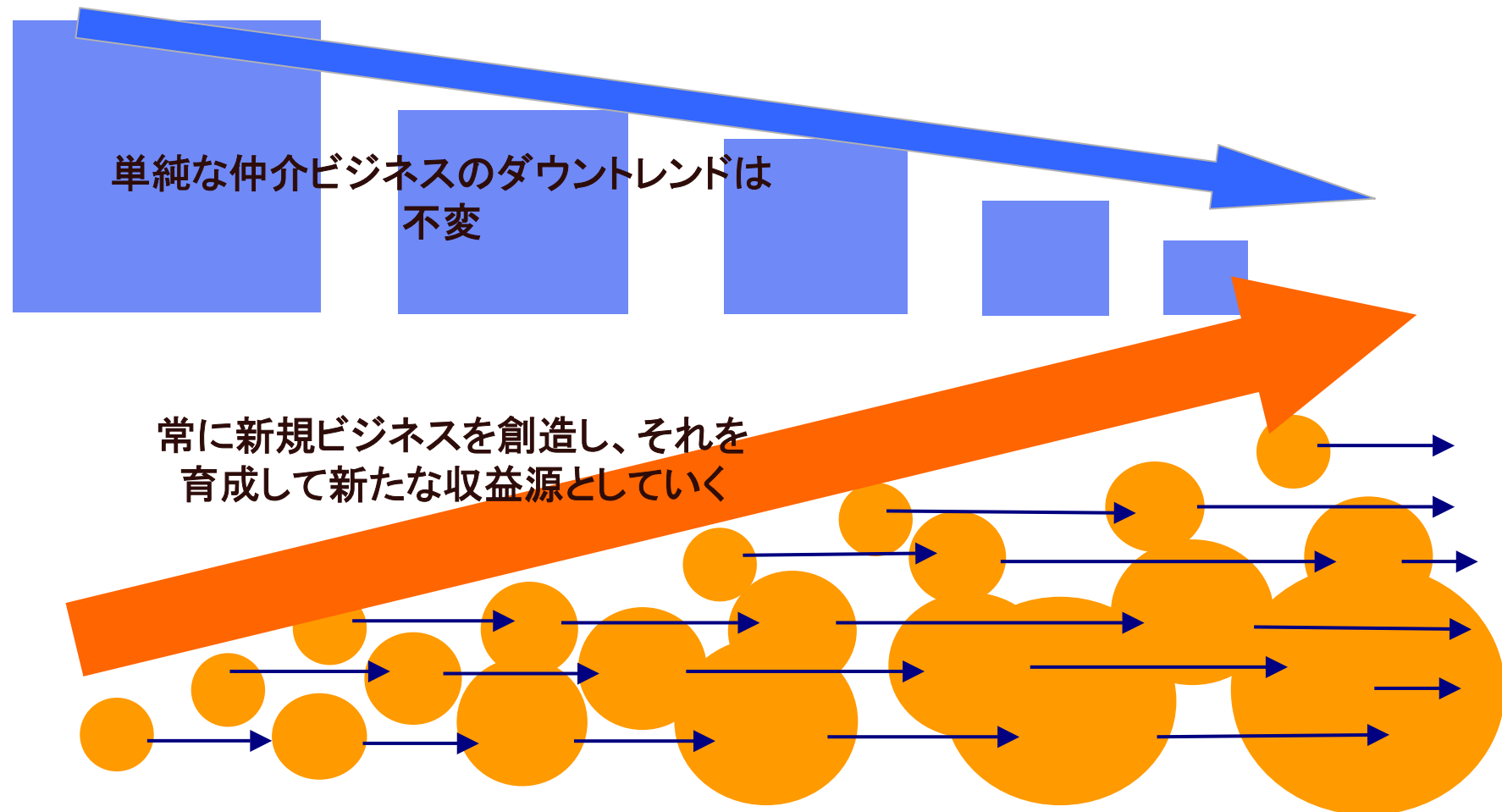
中期経営計画「**WIT21**」の回顧と  
次期中期経営計画「**WIT2008**」へ向けて

**W** ---- **Wisdom**・知恵

**I** ---- **Intelligence**・情報

**T** ---- **Technology**・技術

## 既存のビジネスモデルからの脱皮



## 「WIT21」の重点戦略分野と業績目標・見通し

## 「WIT21」重点戦略分野

エレクトロニクス

ライフサイエンス

自動車関連

海外事業

## 「WIT21」業績目標・見通し

当初目標(2006年3月期)

・ 連結売上高	5,500 億円	・ 連結営業利益	110 億円
---------	----------	----------	--------



数値目標は1年前に既に達成



現在の見通し(2006年3月期)

・ 連結売上高	6,250 億円	・ 連結営業利益	174 億円
---------	----------	----------	--------

次期中期経営計画「WIT2008」の位置づけ

変革

推進

拡大・強化

WIT2000

WIT21

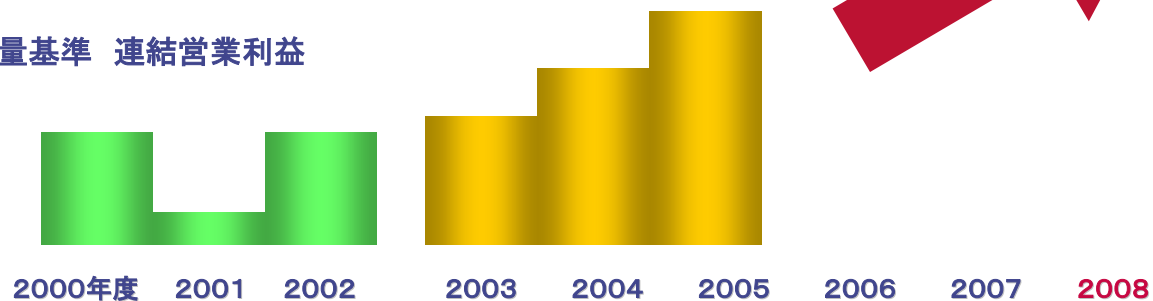
WIT2008

- 経営基盤変革
- グループ経営開始

- 事業方向性の明確化
- 事業基盤の強化
- 経営基盤の強化

- 体質強化
- ナガセらしさの継承
- 事業ポートフォリオ戦略の深化

定量基準 連結営業利益





次期中期経営計画「WIT2008」基本戦略

## 持続的成長への体質強化

重点分野への積極投資

事業基盤の拡大

高収益への構造転換

### 事業ポートフォリオ戦略の深化

健全な財務体質の維持

連結経営体制の整備

リスクマネジメントの徹底

### 内部体制の強化

現場主義

人材の(質・量)充実

技術・情報力の強化

ナガセらしさの継承

コーポレートガバナンス

## 長瀬産業の経営理念

# 誠実に正道を歩む

「社会の構成員たることを自覚し、誠実に正道を歩む活動により、社会が求める製品とサービスを提供し、会社の発展を通じて、社員の福祉の向上と社会への貢献に努める。」

株主・投資家への情報開示、透明な経営

監査役の機能強化、経営へのモニタリング

投資案件に対するリスクマネジメントの徹底

### 社外取締役の招聘

(昭和シェル石油(株) 代表取締役会長 新美春之氏、花王(株) 取締役会会長 後藤卓也氏)



常に長期的・客観的な視点から企業経営を考える

同族経営から、社会の公器として更に発展へ

株価指標

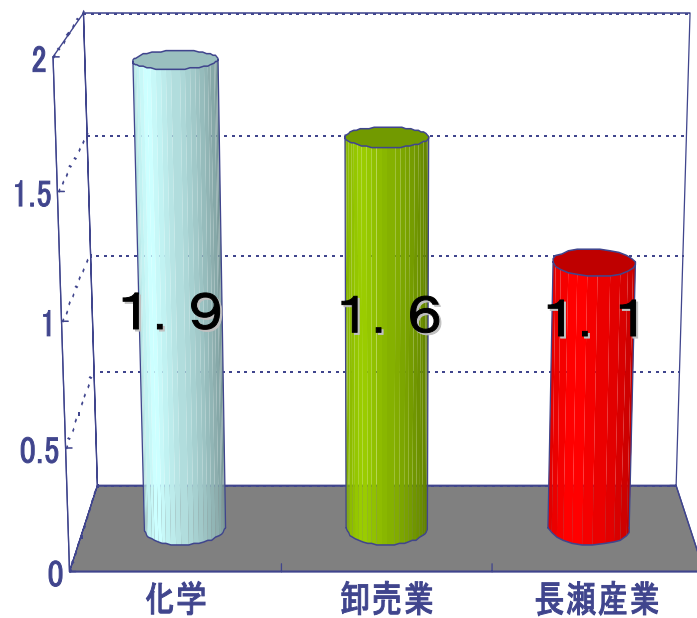
## 株価純資産倍率(PBR)・株価収益率(PER)

(平成18年1月末現在)

※ 比較対象:東証一部上場企業の「化学」「卸売業」平均、東京証券取引所統計資料より

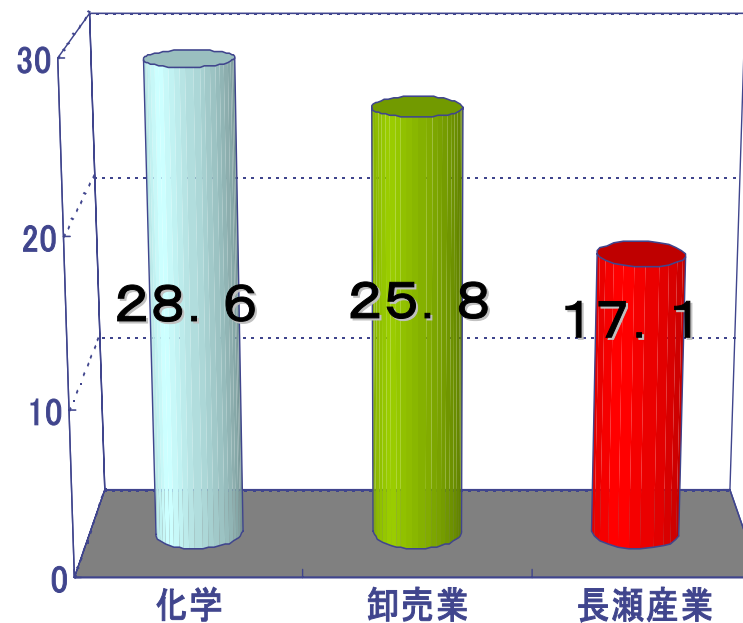
## PBR

(倍)

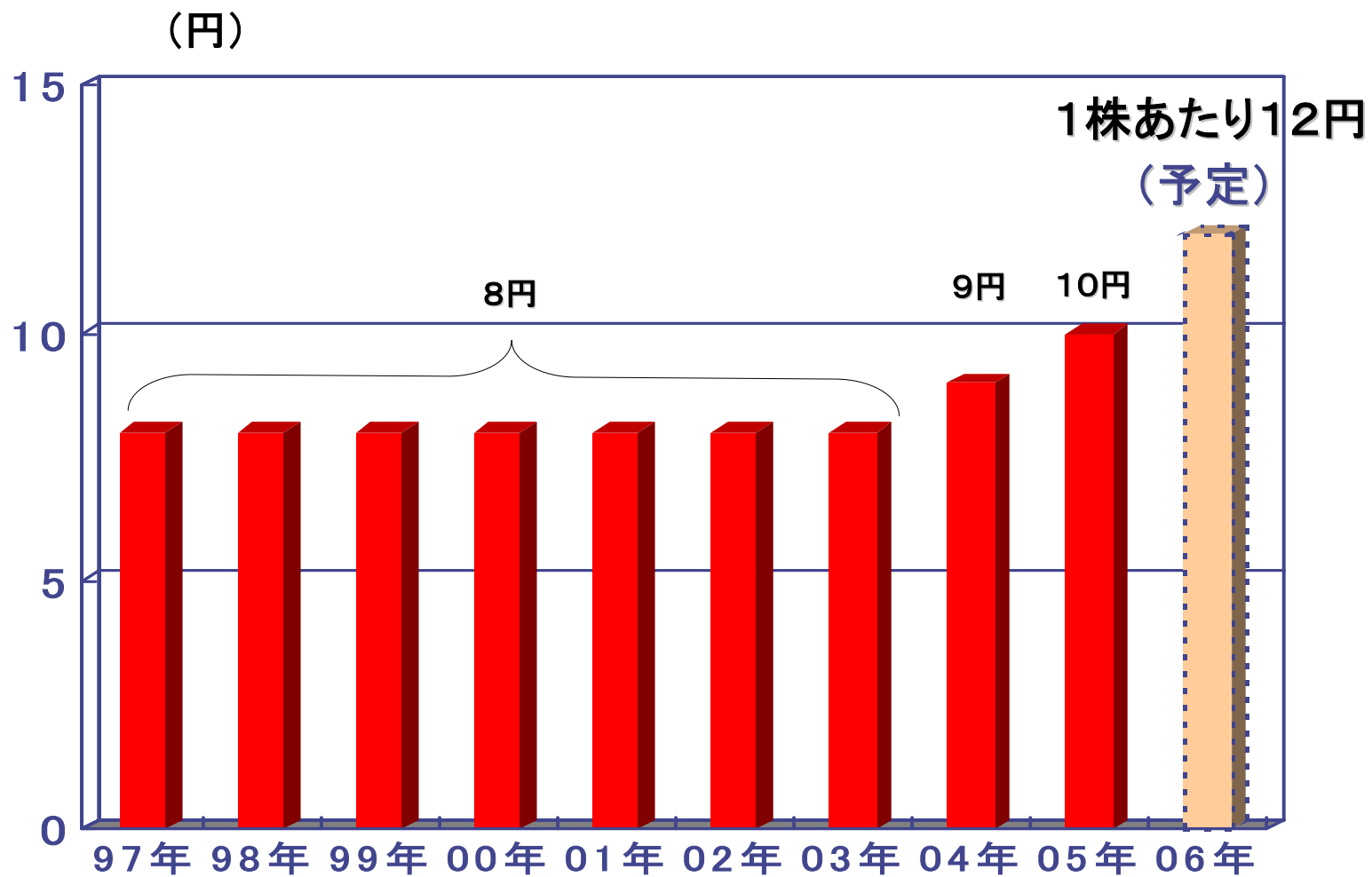


## PER

(倍)



## 配 当



## 株主優待制度

### 【1. 対象株主】

毎年3月31日現在の株主名簿、および実質株主名簿に記載または記録された一単位(1,000株)以上保有の株主



「ローズマリー‘マジョルカピンク’」

### 【2. 優待内容】

当社および当社グループ会社の製品

次回(平成18年3月末の株主対象分)はナガセビューティケアの化粧水「エコルフィーN」(7,500円相当)。「エコルフィーN」は、ローズマリー‘マジョルカピンク’から生まれたアンチエイジングのためのスキンケアシリーズ。



「エコルフィーN」シリーズ

### 【3. 贈呈時期】

毎年、定時株主総会終了後(7月頃)を予定



**【参考資料】**  
**当中間期の決算概況・通期の業績見通し**  
**2005年9月期**

## 中間決算の概況(連結)

(単位:億円)  
(億円未満切捨て表示)

### ■ 2006年3月中間期 決算概要

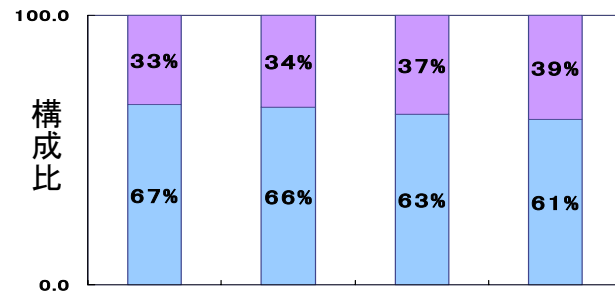
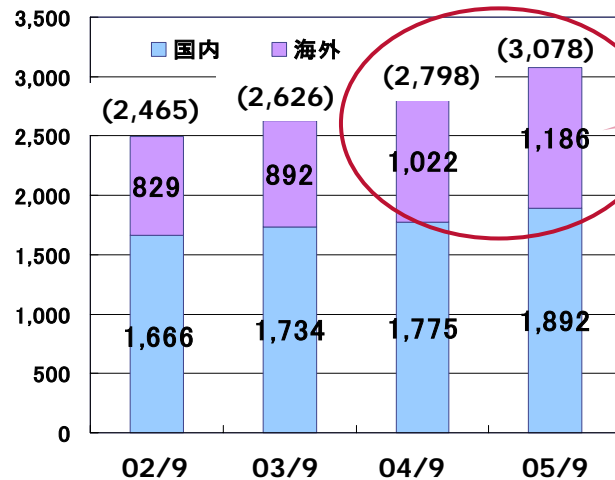
増収・増益・・・全項目で対前年同期比プラス・当初見通しも上回る

	05/9	04/9	増減	前年同期比	(参考) 当初見通し
売上高	3,078	2,798	+280	110%	3,000
売上総利益	327	303	+24	108%	325
営業利益	88	64	+23	136%	81
経常利益	99	76	+23	131%	88
中間純利益	75	46	+28	161%	56
1株当中間純利益	59円08銭	36円84銭	+22円24銭	160%	—

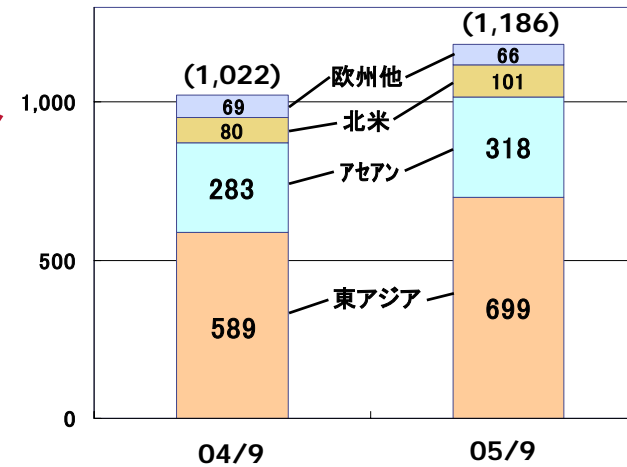
## 地域別売上高

(単位:億円)

売上 3,078億円 前年比 280億円増加



海外売上の内訳

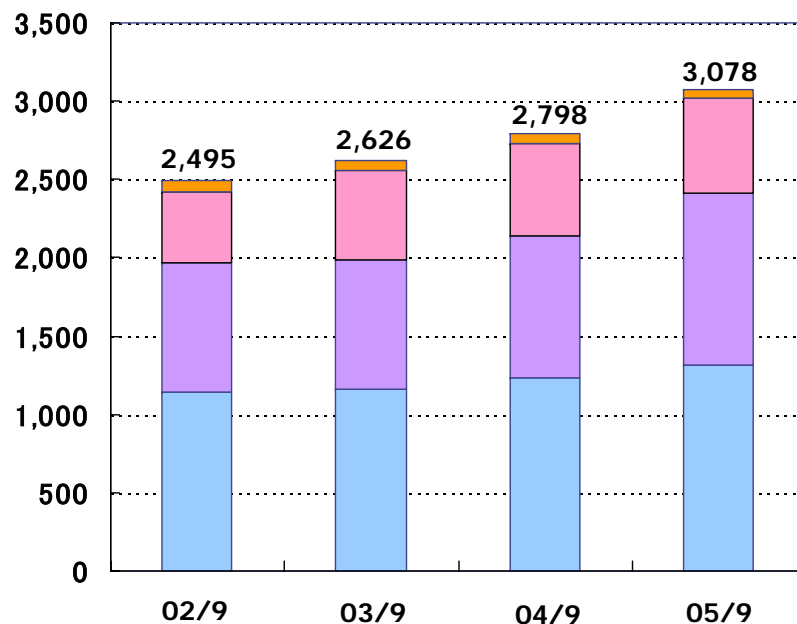


### — 海外売上比率高まる —

- ・ 海外現地法人の業績好調
- ・ 合成樹脂関連がアジア、特に中国・香港・台湾向け(Gチャイナ)を中心に増加
- ・ 自動車関連の北米向けも復調

## セグメント別売上高

(単位:億円)



	2002年9月	2003年9月	2004年9月	2005年9月
■ 化粧品	1,144	1,159	1,233	1,316
■ 合成樹脂	826	824	906	1,094
■ 電子	454	578	593	609
■ ヘルスケア他	70	62	64	59

### セグメント別売上概況 (前年同期比較)

#### 化粧品 + 82億円 (107%)

- 塗料原料・ウレタン等自動車関連増収
- インク・トナー原料やデジタル技術関連が好調

#### 合成樹脂 + 187億円 (121%)

- Gチャイナ向けメディア媒体・事務機器用途好調
- 自動車関連は国内・海外ともに好調

#### 電子 + 15億円 (103%)

- 液晶関連素材は国内を中心に増収
- 精密研磨剤も好調
- 液晶モジュール関連は減収

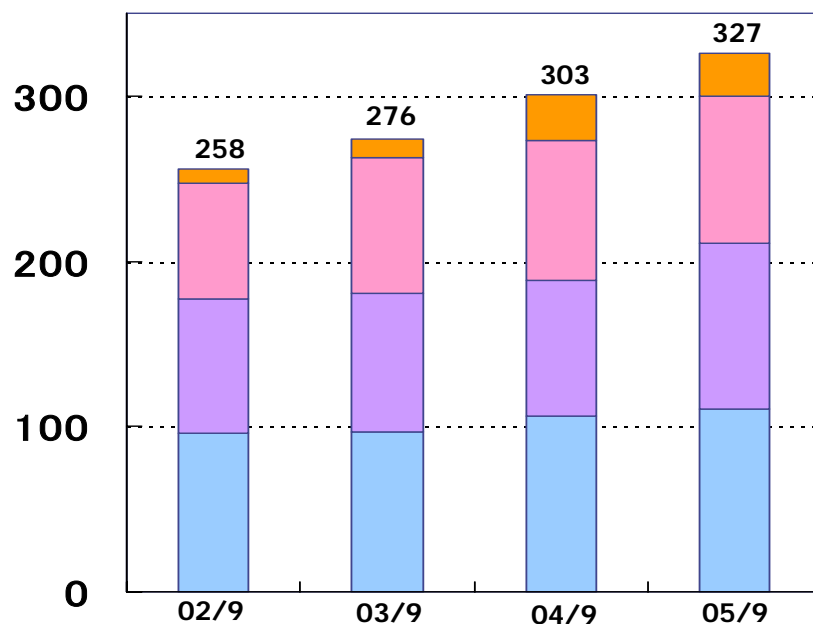
#### ヘルスケア・他 ▲5億円 (92%)

- 化粧品・健康食品は前年同期並み
- 医療用機器・試薬関連は減収

## セグメント別売上総利益

(単位:億円)

売上総利益 327億円 前年同期比 24億円増加



合成樹脂を中心とした売上げの増加によるもの

### セグメント別売上利益概況 (前年同期比較)

化粧品 + 5億円 (105%)

合成樹脂 + 17億円 (121%)

電子 + 3億円 (104%)

ヘルスケア・他 ▲2億円 (91%)

	2002年9月	2003年9月	2004年9月	2005年9月
■ 化粧品	96	97	106	111
■ 合成樹脂	81	84	82	100
■ 電子	70	82	85	89
■ ヘルスケア他	9	11	28	26

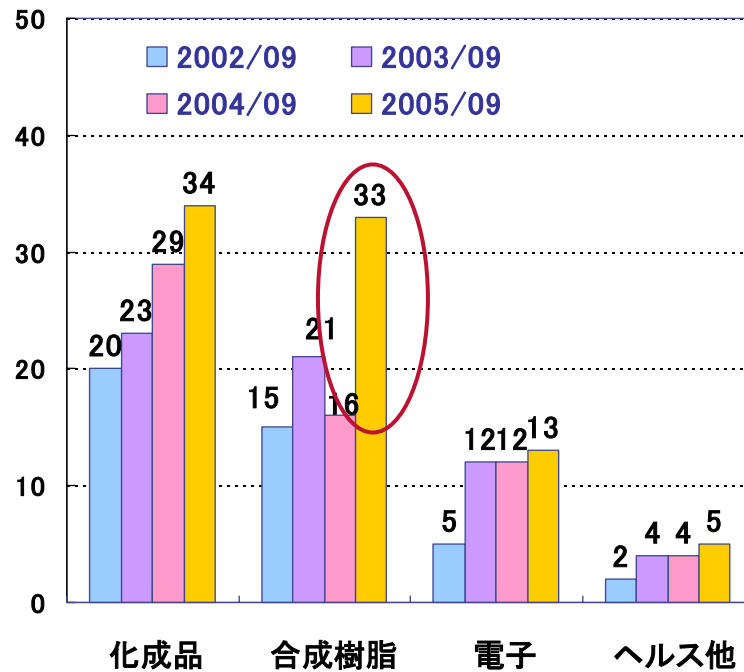
## 営業利益

(単位: 億円)

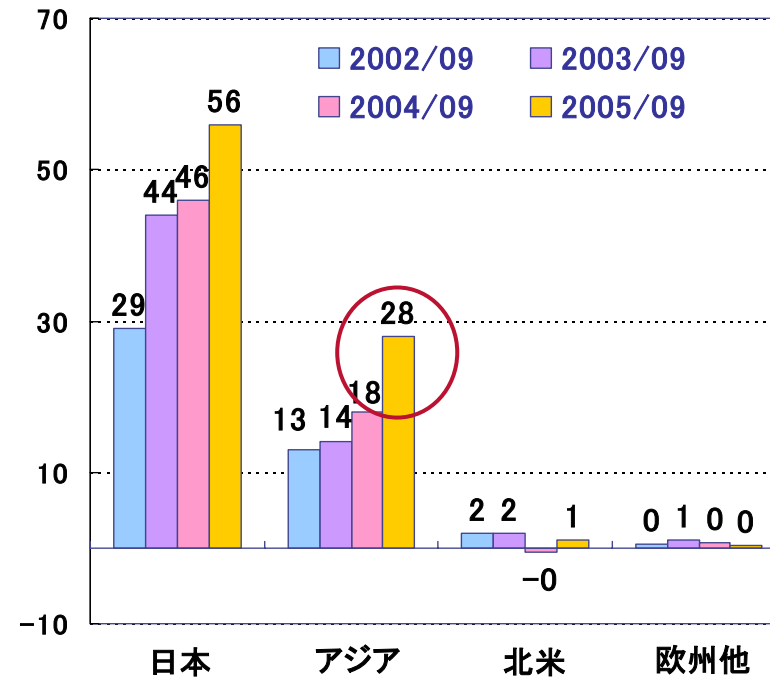
**88億円 前年同期比136% 23億円増加**

- 化成品は増収の影響もあり堅調に推移
- 合成樹脂は単体での増益に加え、アジア現法の増益

### <事業セグメント別営業利益>



### <所在地セグメント別営業利益>



## 営業外損益・特別損益

(単位:億円)

### <営業外損益>

	05/9	04/9	増減	前年同期比
営業外損益	11	11	0	102%
金融収支	5	4	0	111%
その他	6	6	▲0	96%

### <特別損益>

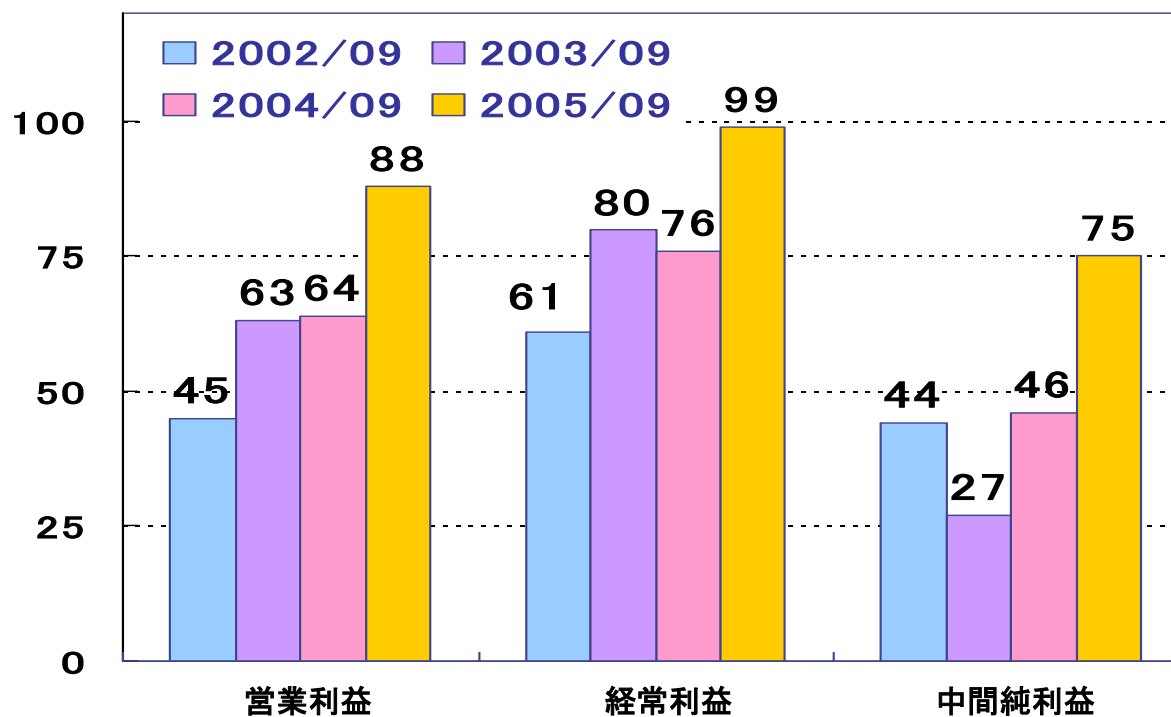
	05/9	04/9	増減
特別利益	21	8	13
固定資産売却益	10	0	10
投資有価証券処分益	10	7	2
その他	1	—	1
特別損失	2	7	▲5
固定資産廃棄損	1	0	0
その他	1	7	▲6

## 経常利益・中間純利益

(単位:億円)

経常利益：99億円 前年同期比131% 23億円増加

中間純利益：75億円 前年同期比161% 28億円増加





## 主な貸借対照表の増減

### ①増収に伴う売掛債権増加 ②投資有価証券の時価上昇

(単位: 億円)

《資産》	05/9	05/3	増減	《負債及び資本》	05/9	05/3	増減
現金及び預金	230	178	+51	支払手形及び買掛金	1,093	1,106	▲12
受取手形及び売掛金	1,787	1,733	+53	短期借入金	127	105	+21
棚卸資産	359	363	▲3	その他流動負債	192	200	+8
その他流動資産	67	71	▲4	長期借入金	61	34	+26
有形固定資産	304	296	+8	(有利子負債)	(188)	(140)	+48
投資有価証券	764	658	+105	退職給付引当金	67	74	▲6
その他固定資産	48	50	▲2	その他固定負債	160	112	+48
				少数株主持分	51	48	+3
				株主資本	1,807	1,670	+136
				(うち自己株式)	(▲56)	(▲59)	(▲2)
				(株主資本比率)	(50.7%)	(49.8%)	
資産合計	3,562	3,352	+209	負債・少数株主持分 資本合計	3,562	3,352	+209

## キャッシュフローの状況

(単位:億円)

## ・税前提利益増加 ・運転資金の増加

	05/9	備考
営業活動による キャッシュ・フロー	▲3	税前提利益 119億円 運転資金 ▲61億円 法人税等の支払額 ▲39億円
投資活動による キャッシュ・フロー	8	固定資産取得 ▲17億円 固定資産売却 11億円 有価証券売却/取得 17億円
財務活動による キャッシュ・フロー	32	短期借入金 17億円 長期借入金 26億円 配当金の支払 ▲12億円
現金及び 現金同等物の期末残高	224	前期末比52億円の増加

## 主な連結子会社の業績

(単位:百万円)

	社名	売上高	前年 同期比	営業利益	前年 同期比	中間純利益	前年 同期比
単体	長瀬産業	227,306	102%	3,354	119%	5,431	151%
製造会社	ナガセケムテックス	10,723	101%	871	103%	1,138	285%
	東拓工業	3,641	105%	210	112%	540	—
販売会社	ナガセプラスチック	5,595	97%	31	84%	18	95%
	報映産業	5,970	88%	70	74%	84	177%
	長瀬カラーケミカル	6,816	98%	43	44%	17	31%
海外	ナガセ香港	20,006	138%	595	130%	485	128%
	ナガセシンガポール	13,963	96%	382	168%	335	171%
	ナガセタイランド	9,503	118%	378	104%	272	92%

## 2006年3月期(通期)業績見通し

(単位: 億円)

	2006年3月期 (中間期時点予想)	2006年3月期 (当初予想)	2005年3月期 (実績)	前年比 (%)
売上高	6,250	6,000	5,756	109%
売上総利益	663	650	619	107%
営業利益	174	161	132	131%
経常利益	185	174	151	122%
当期純利益	123	108	103	118%

## セグメント別売上高の通期見通し

(単位: 億円)

	2006年3月期 (中間期時点予想)	2006年3月期 (当初予想)	2005年3月期 (実績)	前年比
化成品	2,640	2,600	2,517	105%
合成樹脂	2,220	1,950	1,884	118%
電子	1,280	1,320	1,225	104%
ヘルスケア・他	110	130	128	86%
合計	6,250	6,000	5,756	109%

# 知恵をビジネスにする技術・情報企業



## 長瀬産業株式会社

当プレゼンテーション資料には、2006年3月4日時点の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競合状況・為替変動等に関わるリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予測と異なる可能性があります。